

環境 だより



ごみの減量に 努めましょう

『もったいない』の精神を忘
れずに。まずは「ごみを出
さない」ことが大切です。

次の点を守っていただき、ごみの
減量にご協力をお願いします。

▽買い物に行くときにはマイバック
を持って行き、レジ袋の削減をし
ましょう。

▽食べ物を買うときは、必要な量を
考えて、余りが出ないように気を
つけましょう。

▽使い捨て商品の購入は避けて、詰
め替え、再利用できる物や、長期
間使える物、修理が可能な物など、
環境にやさしいものをできるだけ
購入することにも、包装は極力少

なくしましょう。

▽生ごみは、水分を絞るなど、減量
に努めましょう。

**分別・資源化に努め、ごみの
発生量を抑制しましょう。**

▽ごみを出す時は、必ず分別をしま
しょう。

ざつがみ類（防水加工紙や感熱紙
などの禁忌品を除く）ヤトリー、
発砲スチロール類なども、資源ご
みとして決められた種類ごとにき
ちんと分別すれば、リサイクルす
ることができまますので、地域の資
源ごみの収集日に出してください。
また、生ごみ処理器購入補助金制
度もありますので生ごみの減量に
ご協力ください。詳しくは、まち
のカレンダー28ページをご覧ください。
資源リサイクルセンターでも収集しています。

資源リサイクルセンター

開所日 月曜日から土曜日

午前9時から正午、午後1時から
4時（祝日、年末年始は除きます）
▽各家庭から排出される剪定枝、草、
竹等も資源ごみとして回収してい
ます。可燃ごみとして出さずに豊
田地区、二ツ屋地区の有機資源保

管所をご利用ください。

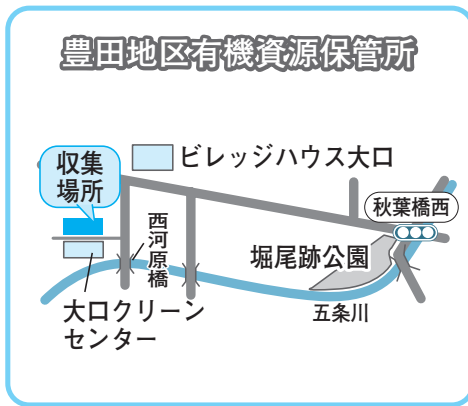
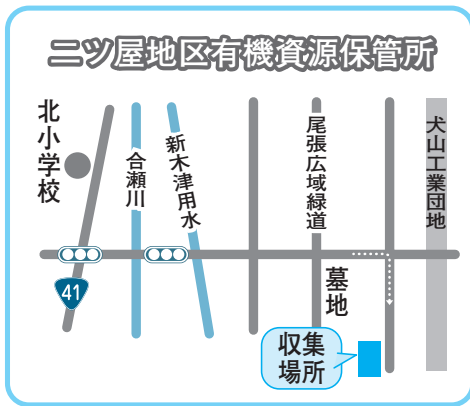
有機資源保管所

開所日

▽豊田地区 金・日曜日

▽二ツ屋地区 土・月曜日

午前9時から正午、午後1時から
4時（年末年始は除きます）



**ペットボトルのラベルを
はがしてください。**

4月1日よりペットボトルの出
方が変わります。ペットボトルを資
源ごみとして出す際は、ラベルをは
がってください。

▽ラベルとキャップは、容器包装フ
ラスチック類に出してください。



お願い

使用済みガスボンベ（カセットボ
ンベ・カセットガス）を資源ごみと
して出す場合は、中身が残ったまま
出されると爆発や火災の恐れがあり
大変危険ですので、必ずガスを使
きってから出してください。

問合せ先 環境経済課 ☎95-1613